

大阪大学学術情報庫 OUKA での研究データ公開について

2025.4 附属図書館 学術情報整備課

大阪大学の機関リポジトリ：[大阪大学学術情報庫 OUKA](#)（おうか）では、本学の研究者（教職員・博士課程大学院生）の研究データの公開が可能です。

OUKA での公開には次のようなメリットがあります。

① 長期的な保存

OUKA に登録したコンテンツは大学が責任をもって、保存・公開していきます。

② 永続的識別子

コンテンツに国際的な識別子である DOI を付与することができます。コンテンツへの永続的なアクセスが保証されるようにし、二次利用・引用の促進につながります。研究データの場合、基本的に DataCite DOI（研究データに特化した国際的な DOI 登録機関である [DataCite](#)）によって管理されている DOI）を付与します。

③ 二次利用条件の表示

データ公開を行う研究者の希望に応じて、OUKA の画面にデータの二次利用条件（出典明示、営利目的での利用不可等）を表示することができます。

その他

・OUKA に登録した研究データは [Google Dataset Search](#) でも検索可能になりますので、研究の国際的な可視性が高まります。

・OUKA 画面ではファイルのハッシュ値を表示しています。利用者がダウンロードしたファイルのハッシュ値と比較することで、ファイルの同一性を確認できます。

OUKA での研究データ公開の形式

A 出版済の論文に付属する研究データ（supplemental data 等）

ぜひ、論文本体も OUKA に登録することをご検討ください。またその場合、以下の2つの形式を選択できます。

A-1 論文と同じランディングページに登録する

論文と付属データを並べて同じランディングページに掲載します。

例：<https://hdl.handle.net/11094/101000>

ランディングページには固定 URL として handleURL を付与しますので、助成金配分機関への報告書等で根拠データの識別子 (DOI, URL 等) を報告する必要がある場合、これを記入してください。

Development of a Real-Time Crowd Flow Prediction and Visualization Platform for Crowd Management
 Yasufuku, Kensuke; Takahashi, Akira
 Journal of Disaster Research, 2024, 19(2), 248-255

handleURL (03 集計)

固定URL: <https://hdl.handle.net/11094/101000>

ファイル	フォーマット	利用条件	サイズ	閲覧回数	利用開始日	説明	information
JDisasterRes_19_2_248	pdf	なし	2.64 MB	8	2025.04.15		
data	zip	なし	1.90 MB		2025.04.17	dataset	

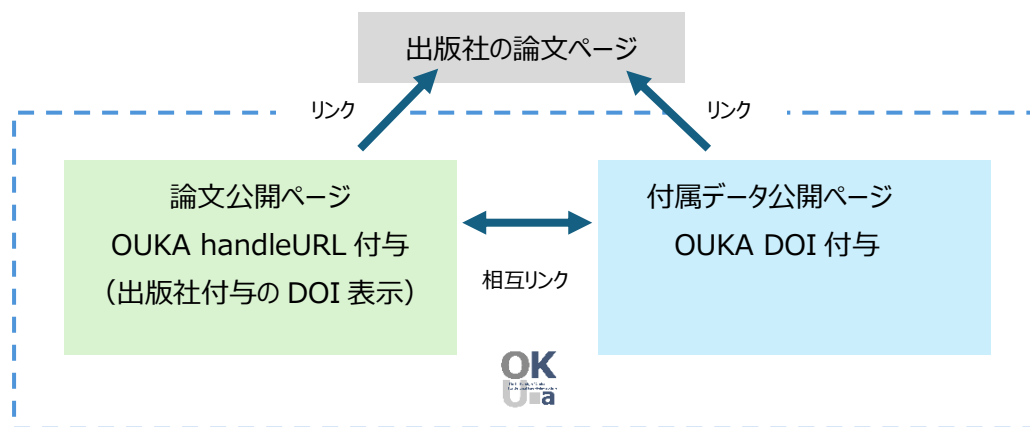
研究データに個別の DOI を付与したい場合、研究データだけの利用条件を表示したい場合は、A-2 の形式をご利用ください。

A-2 論文と付属データを個別のランディングページに登録する

論文と付属データを別々に登録し、相互にリンクさせます (出版社の論文ページにもリンク) この場合、付属データのページに表示するメタデータ (タイトル、作成者名、利用条件等) の情報を著者よりご提供いただく必要があります。

- ・ 付属データに OUKA の DOI を付与します。利用条件も表示できます。
- ・ 論文には固定 URL として handleURL を付与します (出版社の DOI も表示)。

助成金配分機関への報告書等で根拠データの識別子 (DOI, URL 等) を報告する必要がある場合、OUKA で付与した DOI を記入してください。



B 未出版論文（投稿前、査読中等）付属研究データ／論文に付属しない研究データ

論文投稿時に出版社からデータの事前公開を求められた場合の公開場所として OUKA を利用できます。OUKA で付与する研究データの DOI を論文に記載することができます。

また、特定の論文に付属しない研究データの公開も可能です。

この場合、A-2 同様、研究データのみ公開ページを作成します。ページに表示するメタデータ（タイトル、作成者名、利用条件等）の情報を著者よりご提供いただく必要があります。

未出版論文（投稿前、査読中等）に付属する研究データの公開例

<https://doi.org/10.60574/97677>

論文に付属しない研究データの公開例

<https://doi.org/10.60574/100506>

OUKA への登録申請方法

A 出版済の論文に付属する研究データ（supplemental data 等）

論文の登録申請と同じ方法でご依頼いただけます。公開用ファイルとして、論文と付属データの両方をご提供ください。

論文の登録申請方法：[OUKA ウェブサイト・研究成果の登録](#)

リポジトリ登録支援システム、またはメールで受け付けています。

◆リポジトリ登録支援システム

ご自身の出版済論文リストから、出版社のリポジトリ公開条件（公開可能な原稿バージョン）の確認と公開用ファイルのアップロードができるシステムです。

論文リストは研究者データベース researchmap から取得しています。

ご利用には大阪大学個人 ID が必要となります。また、あらかじめ教員基礎データシステムにて、大阪大学個人 ID と researchmap のアカウントの連携処理が必要です。招へい教員・大学院生などの方はメールでの登録依頼をお願いします。

・[ログイン画面](#)

・[システム概要・操作方法](#)

※A-1 の形式での登録をご希望の場合は、システムのコメント欄にその旨ご記入ください。

◆メール

まずは論文の情報（DOI、または論題と雑誌名）をお知らせください。出版社のリポジトリ公開条件を確認し、登録可能な原稿バージョン等をお知らせします。

■OA 出版していない論文を機関リポジトリで公開する際は、出版社の著作権ポリシーによる条件を守る必要があります。

多くの出版社は、公開できる論文原稿のバージョンに制限を設けており、出版社版の公開は認めず、著者最終稿 (Accepted Manuscript) の公開を許諾しています。登録支援システムで確認いただくか、図書館にお問合せいただければ、可能な原稿バージョンをお知らせします。

なお、出版社に APC を支払うことにより OA 出版された論文は、通常リポジトリに出版社版を公開できます。

B 未出版論文 (投稿前、査読中等) 付属研究データ/論文に付属しない研究データ

以下のステップでご依頼ください。

① 公開前の確認事項

関係者からの許諾、データについて問い合わせがあった場合の連絡先の決定 (図書館で記録しますが OUKA 画面には表示しません)、公開禁止期間の有無など

② 公開用ファイルの準備

個人情報対応 (匿名化処理)、データの粒度、ファイルサイズ (3GB 以上は要相談) をご確認ください。

③ メタデータの作成

下のメタデータフォーマットに必要事項を記入してください。

論文 (投稿前、査読中等含む) に付属する研究データと、特定の論文に付属しない研究データでは、フォーマットが異なりますのでご注意ください。一部の項目を除き、この内容が OUKA の公開ページに記載する情報となります。

- ・ [メタデータフォーマット_論文付属のデータ登録用.xlsx](#)
- ・ [メタデータフォーマット_論文に付属しない研究データ登録用.xlsx](#)
- ・ [公開データの利用条件について.pdf](#)

↑フォーマット内の「利用条件」項目選択時にご参照ください

④ 図書館への依頼

公開用のデータファイルと、メタデータフォーマットを下記お問合わせ先のメールアドレスにお送りください。

サイズが大きい場合は NII filesender 等のオンラインストレージで共有してください。

登録依頼・お問い合わせ

附属図書館 学術情報整備課 電子コンテンツ担当 ouka@office.osaka-u.ac.jp